

第35回「佐藤栄作賞」論文募集要項  
財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団  
平成30年9月

故 佐藤栄作元総理大臣は、国際連合の下に設立された国連大学の発展に協力する等世界の平和と福祉の向上に資するため、受賞されたノーベル平和賞賞金を基にして、財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団を設立されました。本財団では、その事業の一環として第35回「佐藤栄作賞」論文を下記により募集いたします。

記

1. 論文のテーマ

「地球温暖化に伴い、世界的に異常気象や大規模災害が起こっている。このような中で、国際社会そして我々は如何に行動すべきか。温暖化の背景となっている化石燃料依存体質と合わせて論ぜよ。」

[Theme]

As global warming continues to be on the rise, abnormal weather and devastating natural disasters are occurring in many places in the world. What kind of actions should be taken by the international community and us to cope with these developments? Discuss this issue together with universal trend of heavy reliance on fossil fuel.

2. 応募資格

国連大学に関心を有する者であれば国籍を問わず誰でも応募できます。

3. 応募規定

応募規定に反した原稿は失格と致します

応募論文は、日本語又は英語で書かれたものに限る。

・日本語による論文の部

- ① 応募論文は、A4版 400字詰原稿用紙（原稿用紙以外の用紙を使用する場合はA4版用紙とする。以下同じ。）に黒インク又は黒ボールペンで書いたもの、或いはワード文書で打ったものに限る。
- ② 原稿枚数は20枚以上40枚以下とし、必ず3枚以下の要約を付ける。

・英語による論文の部

- ① 応募論文は、A4版用紙に限る。
- ② 原稿は、3,000words以上6,000words以下とし、必ず450words以下の要約を付ける。

・応募論文の表紙に次の事項を洩れなく明記する：

- ① 住所（電話番号/FAX番号）  
フリガナ
- ② 氏名
- ③ 年令
- ④ 性別
- ⑤ 外国の方は国籍を記入して下さい。
- ⑥ 職業（学校名、学部、学年等又は勤務先、役職名等）
- ⑦ 論文のテーマ
- ⑧ 何を見て応募したかを記入する。

- ・応募論文は未発表のものに限る。
- ・他の著書、論文を引用した場合は出典を明記する。
- ・応募原稿は返却致しません。

- ・郵送にて応募、原本の他に3部写し(合計4編)を同封する。論文には、頁番号を付ける。
- ・海外居住者のみ、電子メール添付ファイルにて論文を送付することができる。アドレスは、[essay@satoeisaku.com](mailto:essay@satoeisaku.com)
- ・入選論文の著作権は、財団法人佐藤栄作記念国連大学協賛財団に帰属致します。

4. 締切

平成31年3月31日（郵送時、当日消印のあるもの迄有効）

5. お問い合わせ先

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70  
国際連合大学ライブラリー気付  
一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団  
電子メール [sato.eisaku.mf@unu.edu](mailto:sato.eisaku.mf@unu.edu)

6. 発表及び表彰

- ・日本経済新聞、朝日新聞に受賞者名を発表。

受賞者には賞状及び副賞を贈呈します。

最優秀賞 1編 賞状及び副賞（賞金50万円）

優秀賞 2編 賞状及び副賞（賞金20万円）

佳作 数編 賞状及び副賞（賞金5万円）

- ・授賞式は平成28年9月に国際連合大学にて行う予定です。

7. 選考委員

小島章伸（株式会社QUICK参与）  
小島明（日本経済研究センター参与）  
白鳥正喜（元世界銀行理事）  
西垣昭（佐藤栄作記念国連大学協賛財団理事長）  
野村彰男（元国際連合広報センター所長）  
波多野敬雄（元学習院長）  
渡辺昭夫（東京大学名誉教授）

他

8. 主催

一般財団法人 佐藤栄作記念国連大学協賛財団

9. 後援

国際連合大学